

シティプロ通信

No.2 2018/09/25
by 市民ワーキング会議

【文責】北川雄士
(株式会社いろあわせ)

発行
彦根市シティプロモーション
市民ワーキング会議

連絡先：〒522-6399
彦根市芥橋 2-4-6

電話：0749-20-6399
E-mail: iro@iroawase.co.jp

第2回 彦根市シティプロモーション 市民ワーキング会議

開催日 平成30年9月19日 19時から21時 会場：ビバシティホール 研修室

市民ワーキング会議も2回目となりました前回から1か月が経過して、参加者それぞれに思うところもあり毎日の生活の中にも「この状況を市民としてどう考えるのか？」との一歩留まって考えてもらっているのではないのでしょうか。

今行われている市民ワーキング会議の情報は『広報ひこね』10月1日号にも掲載されることになり、会議には直接参加されていなくても彦根市民の皆さんに情報をお届けできるようになりました。

広報に掲載されるということはその責任も重大であることが参加者一人ひとりの気持ちにも届いた今回は、前回の復習とそこからもう少し深いワーキングの場となります。まずは前回作成した彦根の良い所探しをキーワードとしてまとめてみようという作業。



○子育て支援

- ・「田舎の都会」

生活のきよ、人のきよ、自然とのきよ、仕事のきよ、電車とのきよ
学校とのきよ、イベントへのきよ、公園へのきよ

- ・「まあいい子育て ひこね」

○若者チャレンジ

- ・「何かできそう！なスキマのある街」

まちの“スキマ”にホッと一息つける自然がある

プレイヤーの“スキマ”にチャレンジがある

「古い」と「新しい」の“スキマ”にチャンス

- ・ やりにくいことを実現しやすい環境(場所)がある
- ・ やりたいことに対して 応援してくれる人が多い風土
- ・ 若者でも人間関係を構築しやすい場がある
- ・ 戻ってきたい人 彦根を盛り上げたい人が多くいる

○働き方支援

- ・ 日常と非日常が近いまち
- ・ 風を感じて通勤できるまち
- ・ ええ具合
- ・ あたり前田のあたたかさ
- ・ あたり前田の環境が整っているから働きやすい

○市民活動

- ・ 何かが起こる予感がする
- ・ 気の合う人いつも圏内
- ・ 若い×熱い×応援する=∞
- ・ 人をつなげる
- ・ 人、物、コトのつながり

自然や人や距離感そして歴史など、各グループで共通するキーワードが出てきていますが、そのキーワードを自分が所属するグループテーマで見るとどうなるのか？を分類し言葉にして行くことは大切な作業です。そして、これを今度は個々に理解し彦根というのどういう街なのかを「〇〇力」という5つのキーワードを自ら考えレーダーチャートにして他の人とシェアして行きます。

「子育て力」「歴史力」「便利力」「チャレンジ力」「包容力」などの通常でも使われる力から、「出汁力」「おじさん力」「主婦力」「彦根を好きな力」「ウズウズ力」「波乗り力」などの面白い言葉もありそこから記されるレーダーチャートでありながら決ってすべてが満点ではない市民の目の厳しさも垣間見ました。



1回と2回は同じテーマを持ったグループで集まったのワーキングでしたが、次からはグループをシャッフルして様々な考え方の人が同じグループ内でシェアし合います。

「子育てではこうだけど働き方では？」

「市民活動が若者チャレンジにどう生きていくのか？」

などの人の化学反応が期待されます。

次回からの市民ワーキング会議

第3回 10月17日（水）19時から21時

第4回 11月7日（水）19時から21時

第5回 12月5日（水）19時から21時

参加者の声

- 住み続けてれば見えない視点の彦根の良さを知ることができた。
- 普段、彦根の社会人の方と出会う機会がなかったので良かったです。外部から来た人からの意見がとても参考になると感じました。
- みんなで1つのキーワードを作り出す過程が楽しかったです。またキーワードを出していく中で彦根の魅力を再発見できて良かったです。
- いいフレーズが掘り出せた。「スキマ」にチャレンジがある。
- 今日は少し難しかったです。魅力の掘り下げって大事だけど「コトバ」にするのがむずかしかったです。
- 発散したアイデアを言葉におとしこむことが出来たので何がステキな街なのか整理することが出来ました。
- 立場のちがういろいろな人の意見を聞いた。自分の意見発信ができた。
- 子育てチームですが歴史の話に盛り上がりました。江戸時代から続く「ほこり」がアイデンティティにつながることで自己肯定感になることを考えると子育てにダイレクトに影響されることだと感じました。
- キーワード探しは彦根の魅力をあらわすのに「共感」という視点でわかりやすかった。
- 同じチームの中でも彦根の魅力を感じている部分が違ってチームの中でも気づきが多かった。
- 日頃なんとなく思っていることを言葉にできてスッキリ。ぴったりの言葉が紡ぎだされていく感覚がおもしろかったです。もっと掘り下げたら、もっとおもしろくなりそう。
- ワークショップは楽しくコミュニケーションがとれる。学生さんのパワーを感じる。時間が早くすぎる感じがする、充実している。
- ときどきグループ替えすると新鮮な感じで面白い。
- 前回の考えをさらに深められたこと。若者のチームに移動して切り口や視点が違う意見が聞けて、さらに自分のチームの考えを改めて考えられたこと。
- 彦根の弱点と強みを知れて良かったです。話を聞けば聞くほど彦根は内に秘めた魅力があると思ったので中に向けてと外に向けて発信をしていくべきと思いました。
- 今日のテーマはとても難しい内容が多かった。2時間では全てが出ないと思いました。あと彦根は「発信力」と「人とのつながり」がカギだと改めて感じた。
- 場があったまるところに終わるのが残念。他の方の思わぬ着眼点や発想がとてもおもしろい。
- 彦根にいらっしやる皆さんの考えを深くしっかり聞けてよかったです。話し合う時間がたくさんあり考えさせられること新しい発見が得られました。